



2025年2月14日

各 位

会 社 名 クリヤマホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役CEO 小 貫 成 彦
(コード番号 3355 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役執行役員 元 木 雄 三
(TEL 06-6910-7013)

株式会社ミトヨの株式取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるクリヤマジャパン株式会社（以下、「クリヤマジャパン」）が株式会社ミトヨ（以下、「ミトヨ」）の発行済株式の100%を取得し、孫会社化することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は「産業資材事業」において、幅広いゴム・樹脂製品に加え、尿素 SCR 関連商材を日系の建機・農機・商用車メーカーへ供給することで、確固たる信頼関係を構築してまいりました。特に、排ガス規制に対応する尿素 SCR 関連商材においては、2015年、世界で初めて開発・商品化された熱伝導式の尿素水品質センサーの製造会社を買収する等、独自の強みを確立するとともに、メーカー機能を強化する戦略を推進してまいりました。

また、「スポーツ・建設資材事業」では、人々の安全、快適、パフォーマンス向上に貢献するマルチな床材メーカーとして、国際標準規格のスポーツ床材、鉄道・商業施設等に使用される自社ブランドの製品を幅広く展開しており、施工までの一貫したサービスを提供できることを強みとしております。

ミトヨは、「自動車部品事業」、「ホース・パイプ事業」を主要な事業として展開しております。これらの事業では、主に自動車部品・商用車メーカーに高品質な工業用ゴム製品や樹脂製品を供給しており、尿素 SCR 関連商材の領域ではクリヤマジャパンにも樹脂製タンクを納入しております。加えて、タイや中国に現地法人を有しており、アジアを中心にグローバルに展開しております。また、屋上遮熱シート、ルーフファン、クールミスト等、工場の「環境」、「省エネ」、「快適」に貢献する事業に注力しております。

今般、当社グループの「産業資材事業」及び「スポーツ・建設資材事業」の中長期的な事業拡大と市場競争力強化を目的に、当社グループの中核事業会社であるクリヤマジャパンを通じ、ミトヨを100%孫会社化することといたしました。

クリヤマホールディングス株式会社

	中核会社（所在国）	事業セグメント	主な事業内容	
100% 連結 子会 社	クリヤマジャパン(株) (日本)	アジア事業	-	100%孫会社 (株)ミトヨ ゴム・樹脂 製品の 製造、 遮熱シート等 産業用 資材の 販売・施工
		産業資材	ゴム・樹脂製品の販売 各種識別センサーの開発・製造	
		スポーツ・建設資材	土木・建築資材の販売・施工	
		その他	業務用衛生製品	
	Kuriyama of America, Inc. (米国) Kuriyama Canada, Inc. (カナダ)	北米事業	産業用ホースの 製造・販売	
Kuriyama Europe Cooperatif U.A. (フランス) Kuriyama Australia Pty Ltd. (豪州)	欧州・南米 ・オセアニア事業			
	クリヤマ R & D(株) (日本)	(研究開発)	グローバル横断の 研究・開発組織	

本株式取得により、以下のシナジー効果が期待でき、当社グループの企業価値の更なる向上につながるものと思料いたします。

- (1) メーカー機能の強化と事業ポートフォリオの最適化
メーカー機能を更に強化することにより、当社グループ、ミトヨ双方の取引先に対する企画・設計・開発段階からの提案力の向上、コスト競争力の強化が図られ、事業ポートフォリオの最適化につながることを期待できます。
- (2) 尿素 SCR 関連商材における一気通貫での製造・販売
当社グループの株式会社サンエーが製造する尿素水品質センサーからミトヨが製造する尿素タンクまで、一気通貫での製造が可能となります。
- (3) 新規ホース製品等の開発・製造
建機・農機メーカーとの取引を強みとする当社グループと自動車部品・商用車メーカーとの取引を強みとするミトヨのノウハウを結集することにより、各種ゴム・樹脂製品、ホース等において新規製品の開発・製造が加速されることが期待できます。
- (4) スポーツ・建設資材事業での総合提案力の向上
当社グループの国際標準規格であるインドア・アウトドア用スポーツ床材、鉄道・商業等向けの自社オリジナルブランドの床材に、ミトヨの屋上遮断シート、ルーフファン、クールミスト等の「環境」、「省エネ」、「快適」関連製品が加わることにより、グループとしての総合提案力が向上することが期待できます。
- (5) 人財交流の促進と付加価値の創造
当社グループのクリヤマ R&D 株式会社は、付加価値ある技術・製品・人財を生み出すグローバル横断の研究開発機関として、グループ全体の新品・素材開発を担っております。当社グループ及びミトヨ双方のエンジニアの人財交流を促進し、知識・経験の相互活用を図ることにより、技術・知財において、新しい付加価値を創造することが期待できます。
その他営業部門、管理部門においても、人財交流、ノウハウ共有により営業力強化、業務効率化等が期待できます。
- (6) エリアの相互補完
当社グループは西日本（中国地方、関西地方）に製造・物流拠点を有し、ミトヨは国内では東日本（関東地方）や九州地方、海外ではタイに製造拠点を有しております。双方の強みを活かすことで、効率的な生産体制の構築と物流の最適化が期待できます。

2. 株式を取得する子会社の概要

(1) 名 称	クリヤマジャパン株式会社
(2) 所 在 地	大阪府大阪市中央区城見一丁目3番7号松下IMPビル 25階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小貫 成彦
(4) 事 業 内 容	ゴム・合成樹脂製品を主体にした産業用資材、建設用資材、スポーツ施設用資材の製造、販売、施工
(5) 資 本 金	100 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2012年2月2日
(7) 出 資 比 率	クリヤマホールディングス株式会社 100%

3. 異動する孫会社の概要

(1) 名 称	株式会社ミトヨ			
(2) 所 在 地	東京都中央区新川一丁目16番10号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 竹島 徹			
(4) 事 業 内 容	自動車用ゴム・樹脂・金属製品、産業資材の製造並びに販売			
(5) 資 本 金	425 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1965年12月20日			
(7) 大株主及び持株比率	みのり3号投資事業有限責任組合		78.9%	
	三豊ゴム株式会社		10.8%	
	その他個人株主		10.3%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき該当事項はありません。		
	人的関係	記載すべき該当事項はありません。		
	取引関係	当社子会社は、当該会社との間に尿素SCR 関連商材等にかかる取引関係があります。		
(9) 当該会社の直近3期の経営成績及び財政状態 (注1)				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純 資 産		4,266 百万円	4,466 百万円	5,072 百万円
総 資 産		9,958 百万円	10,820 百万円	11,674 百万円
1 株 当 たり 純 資 産		6,278.53 円	6,573.34 円	7,465.25 円
売 上 高		8,545 百万円	9,411 百万円	10,480 百万円
営業利益 (又は損失 ▲)		▲131 百万円	▲212 百万円	46 百万円
経常利益 (又は損失 ▲)		115 百万円	95 百万円	255 百万円
当期純利益 (又は損失 ▲)		83 百万円	95 百万円	219 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (又は当期純損失 ▲)		122.16 円	140.33 円	323.74 円
1 株 当 たり 配 当 金		-	-	-
(10) 当該会社の直近3期の連結経営成績及び連結財政状態 (注1) (注2)				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連 結 純 資 産		4,946 百万円	5,254 百万円	5,941 百万円
連 結 総 資 産		11,426 百万円	12,629 百万円	13,588 百万円
売 上 高		10,857 百万円	11,501 百万円	12,586 百万円
営業利益 (又は損失 ▲)		164 百万円	▲34 百万円	207 百万円
経常利益 (又は損失 ▲)		285 百万円	127 百万円	287 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 (又は損失 ▲)		210 百万円	88 百万円	221 百万円

(注1) 上記業績数値は、会計監査を受けておりません。

(注2) 上記連結数値は、財務デューデリジェンスでの過程で算出された概算の連結数値となります。

4. 異動する曾孫会社の概要

(1) 名 称	Mitoyo Plastics(Thailand)Co.,Ltd.		
(2) 所 在 地	1/50 Moo 5 Tambon Tha Sa-an, Amphur Bang Pakong, Chachoengsao 24130, THAILAND		
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director 山川 哲三		
(4) 事 業 内 容	工業用樹脂製品の製造・販売、工業用ゴム製品の販売		
(5) 資 本 金	150,000,000 バーツ		
(6) 設 立 年 月 日	2013年4月30日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ミトヨ		90.0%
	上海三豊杉栄商貿有限公司		10.0%
	その他個人		0.0%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき該当事項はありません。	
	人的関係	記載すべき該当事項はありません。	
	取引関係	記載すべき該当事項はありません。	

(1) 名 称	Mitoyo Rubber(Thailand)Co.,Ltd.		
(2) 所 在 地	700/909 Moo.5, Amatanakorn Industrial Estate, Tambol Nongkakra, Amphur Phanthong, Chonburi 20160, THAILAND		
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director 山川 哲三		
(4) 事 業 内 容	工業用ゴム製品の製造		
(5) 資 本 金	50,000,000 バーツ		
(6) 設 立 年 月 日	2010年11月18日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ミトヨ		99.8%
	その他個人		0.2%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき該当事項はありません。	
	人的関係	記載すべき該当事項はありません。	
	取引関係	記載すべき該当事項はありません。	

5. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	みのり3号投資事業有限責任組合		
(2) 所 在 地	東京都中央区京橋二丁目2番1号		
(3) 設 立 根 拠 等	投資事業有限責任組合契約に関する法律		
(4) 組 成 目 的	国内中堅中小企業の株式等を、事業承継、グループ企業からの独立、IPO 支援等の機会で取得し、徹底した経営支援を通して企業価値向上を実現させることを目的とする。		
(5) 組 成 日	2018年9月20日		
(6) 出 資 の 総 額	18,000 百万円		
(7) 業務執行組合員の概要	名称	ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社	
	所在地	東京都中央区京橋二丁目2番1号	
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金田欧奈	
	事業内容	中堅中小企業に特化するバイアウトファンドの運営・投資助言	
	資本金	57 百万円	
(8) 当社と当該相手先との間の関係	資本関係	記載すべき該当事項はありません。	
	人的関係	記載すべき該当事項はありません。	
	取引関係	記載すべき該当事項はありません。	

6. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	679,530株
(3) 取得価額	6,100百万円(注3)
(4) 異動後の所有株式数	679,530株 (議決権所有割合：100%)

(注3) 上記取得価額は、アドバイザー費用等を含んでおりません。

7. 日程

- (1) 取締役会決議 : 2025年2月14日
- (2) 株式譲渡契約締結日 : 2025年2月14日
- (3) 株式譲渡実行日 : 2025年4月2日(予定)

8. 今後の見通し

本日公表しました2024年12月期決算短信記載の2025年12月期の連結業績予想は、本株式取得による影響を含めたものです。今後、修正及び開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、2025年12月期第2四半期から連結開始となる予定です。

以上